



株式会社白組

従業員数 / 301-500名

1974年設立。アニメーションからVFXまで、様々な映像制作を手がける。3DCGに加え、ストップモーション・アニメーション（コマ撮りのアニメーション）やミニチュアを使った伝統的なSFXの制作環境も有する。両方の技術を組み合わせ、ハンドクラフト精神の宿る映像づくりを持ち味としている。

SaaSのスペルシート管理から脱却へ！ 乱立するSaaSをAdminaで一元化

Googleスペルシートでの手動管理

AdminaでSaaSを俯瞰して可視化

2~3時間の棚卸し業務を数分に短縮

Q：Adminaを導入前のSaaS課題を教えてください

Admina導入前は、SaaSアカウントを全てGoogleスペルシートで管理していました。定期的に全SaaSをスペルシートで手動更新して管理していたのですが、その労力はとても大変で、当然更新の抜け漏れも発生していました。

弊社の特徴として、何か業務上課題があった際にそれを解決できるSaaSをシステム部と事業部門と一緒に調べるなど、さまざまなSaaSを試していました。しかし、様々なSaaSを試していると「結局どのSaaSが本決まりになったんだっけ？」というのが分からなくなり、使い終わった時に、**アカウントやサービス自体の契約管理が正しくできていない現状**がありました。

また、SaaS導入の際に、必ずシステム部の承認を得るフローが組まれているわけではないので、事業部門が直接SaaSを使い始めて、

「このサービスを使ってます」と後から情報を共有してもらうこともありました。社内にはSaaSやSaaSに紐づく他のサービスやライセンスもあるため、**全ての管理工数として考えると恐らく7人日**ぐらいはあったと思います。従業員の入退社がある際には、Google Workspaceでアカウントの作成や退職処理をしています。これに紐づいて、他のソフトウェアのライセンスを紐付けたりするなどの業務が毎回発生はしてました。そんな状況下で前任の鈴木(現企画制作本部 Solution Expert)からAdminaの話があり、是非試してみようかとなりました。



システム部 部長 入田 堯光様

Q：Adminaの導入について教えてください

導入にあたり、社員やフリーランスへ多くアカウントを発行しているので、**アカウント管理の抜け漏れをなくすことが重要**でした。まずは、契約しているにも関わらず使われてない状態で毎月コストが発生しているSaaSを見つけて、適切に対処すること。もう1つは、セキュリティ強化の面で使用されていないはずのアカウントが残っていることで、不正アクセスのリスクを回避すること。この2点ををしっかりと管理できる環境を整備する必要があるということで、会社に上申しました。

Q：Adminaの導入効果を教えてください

今までは複数のスペルシートに分散していた各種情報が**Adminaという一つのサービスで俯瞰的に確認できる様になった**ことはとても良かったです。また、**直近ですごく良かった**と思うのは、**Google Driveの外部共有コンテンツ管理機能**です。

映像制作では1秒間の映像に30フレーム分の連番画像データが必要になるため、1つの映像を構成するのに膨大な数のデータが必要になります。これらのデータがあるユーザーがGoogle Driveで共有した際に、その共有設定に問題が無いかどうかを日々確認する事は非常に困難です。実際にある退職者アカウントの処理をしてる最中に、Google Driveの中で望ましくない公開範囲で共有されていたファイルを発見するケースもありました。このケースを受けて潜在的なセキュリティリスクを全て調べようと思ったのですが、その時点ではまだ効率的な調査手段がありませんでした。そんな時にAdminaで全社的に外部共有されているファイルを見れるようになったので、これはとても助かりました。合わせて、社内での様々な場面でNotionを活用していこうという動きも広まっています。Notionに関しても外部共有状況がAdminaで確認することができるようになっていたので、**Adminaはセキュリティ対策の面でも安心感を得られる**と思っています。今までは外部共有コンテンツの状況をリアルタイムに確認する事は中々困難な作業でしたが、今ではAdminaを開くだけで具体的なファイルや数字を確認出来るため、数分で対応の必要性を判断出来るようになりました。

また、棚卸しで退職者のアカウントが適切に処理されるかどうかを調べると、その作業だけでも**2~3時間かかっていたのが、今はAdminaでパッと見れば、すぐに一覧で見ることができるので数分で終わる**ようになりました。